

「救いは小羊にある」 —先週の講壇(ライブ配信)より—

「彼らは、大声で叫んで言った。『救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。』」

ヨハネの黙示録 7:10

当地のローカルニュースで、こんな報道がされていました。クリスチャンミュージシャン Aさんが、ある日、自分の自動車の中に入れてあったギターを盗まれてしまいました。後日、その同じ泥棒が、今度は別のクリスチャンミュージシャン Bさんの自動車に入って盗もうとしたというのです。ところがそれが見かってしまい、その場で問い詰めてみると、どうやら Aさんのギターを盗んだ犯人だと判明。そこで、「君の盗んだギターはね、こうして神様を賛美している人のものなんだよ」と、Aさんが礼拝で賛美している動画を見せたのです。すると泥棒はその賛美に聴き入り、自分のしたことを恥じて悔い改めを始めました。そしてその後、自ら警察に出頭したということでした。

ここはアメリカですから、こんな平和的解決が常にあるというわけにはいかないでしょう。それでも私はこの一連の出来事の中で、「救いは小羊イエス様にこそあるのだ」ということを改めて確信したことです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年10月1日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ 16:18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

